

平成 31 年度事業報告書

平成31年 4月 1日から令和2年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 岡山なのはな

1 事業実施の成果

旅館内清掃、ベッドメイキング、委託作業ののぼり旗のたたみ・袋入れに加え
タペストリー、ヒートカット、ミニのぼりの製作などを行い安定している。日帰り
バス旅行（ユニバーサルスタジオジャパン）、餅つきなど恒例行事となっている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労継続支援A型 就労の機会を提供するとともに 就労に必要な知識及び能力の向上のために訓練等を行う	A月～日 9:00～ 16:00	岡山市東区西大寺中一丁目8番10号	5人	岡山県内の障害者 定員15名	31,783

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (千円)

様式例（法第28条第1項関係「前事業年度の計算書類（活動計算書）」①

平成 31年度 活動計算書
 平成 31年 4月 1日から令和 2年 3月 31日まで
 特定非営利活動法人岡山なのはな
 (単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取助成金等		
特定求職者雇用開発助成金	800,000	
障害福祉サービス事業収益	20,942,545	21,742,545
2. 事業収益		
就労者支援事業収益	9,208,362	9,208,362
3. その他収益		
受取利息	70	
雑収益	44,271	44,341
経常収益計		30,995,248
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 障害福祉サービス事業（利用者給料手当）	10,239,446	
(2) 人件費		
役員報酬	3,552,000	
従業員給料手当	11,486,000	
法定福利費	2,224,106	
福利厚生費	5,858	
人件費計	17,267,964	
(3) その他経費		
水道光熱費	768,252	
車両費	327,842	
消耗品費	17,036	
支払保険料	374,302	
租税公課	6,100	
地代家賃	2,760,000	
雑費	22,020	
その他経費計	4,275,552	
事業費計		31,782,962
2. 管理費		
(1) 人件費		
福利厚生費	2,370	
人件費計	2,370	
(2) その他経費		
広告宣伝費	33,000	
通信交通費	4,882	
消耗品費	2,813	
水道光熱費	120,000	
地代家賃	600,000	
賃借料	173,664	
接待交際費	7,830	
雑費	402,618	
その他経費計	1,344,807	
管理費計		1,347,177
経常費用計		33,130,139
当期経常増減額		
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		

経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			△2,134,891
前期繰越正味財産額			9,815,916
次期繰越正味財産額			7,681,025

(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対家事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示すること

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金
受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費
援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

平成 31年度 貸借対照表
 令和 2 年 3 月 31 日現在
 特定非営利活動法人岡山なのはな
 (単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金	16,521	
普通預金	7,183,382	
未収金	4,630,693	
仮払金	41,000	
前払費用	302,073	
流動資産合計		12,173,669
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	2	
什器・備品	4	
有形固定資産計	6	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金	10,000	
敷金	300,000	
投資その他の資産計	310,000	
固定資産合計		310,006
資産合計		12,483,675
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金	2,130,100	
未払金	2,670,508	
預り金	2,042	
流動負債合計		4,802,650
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,802,650
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		9,815,916
当期正味財産増減額		△2,134,891
正味財産合計		7,681,025
負債及び正味財産合計		12,483,675

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定率法
無形固定資産は定額法
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金
従業員への退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。
 - ・〇〇引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (5) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

3 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計							
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
臨時雇賃金							
人件費計							
(2) その他経費							
業務委託費							
旅費交通費							
その他経費計							
経常費用計							
当期経常増減額							

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳
(単位：円)

内容	金額	算定方法

6 使途等が制約された寄附金等の内訳
使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
・ 訓練費等給付金 ・ 特定求職者雇用 開発助成金		20,942,545 800,000	20,942,545 800,000	0 0	助成金の総額は 21,742,545円です
合計		21,742,545	21,742,545	0	

7 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	1,178,842	0	0	1,178,842	1,178,842	2
車両運搬具	2,086,221	0	0	2,086,221	2,086,221	4
無形固定資産						
ソフトウェア	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
出資金	10,000	0	0	10,000	0	10,000
敷金	300,000	0	0	300,000	0	300,000
合計	3,575,063	0	0	3,575,063	3,265,057	310,006

8 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	0	0	0	0
役員借入金	2,330,100	200,000	400,000	2,130,000
合計				

9 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計 上された金額	内役員及び近 親者との取引
(活動計算書)		
支援事業収益	9,208,362	3,600,000
事業費水道光熱費	768,252	600,000
" 地代家賃	2,760,000	2,640,000
管理費水道光熱費	120,000	120,000
" 地代家賃	600,000	600,000
活動計算書計	13,456,614	7,560,000
(貸借対照表)		
短期借入金	2,130,100	2,130,100
貸借対照表計	2,130,100	2,130,100

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 現物寄附の評価方法
- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ 重要な後発事象
- ・ その他の事業に係る資産の状況

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

平成31年度 財産目録
令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人岡山なのはな
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 手許有高	16,521	
普通預金 2口	7,183,382	
未収入金		
岡山県国民健康保険団体連合会 令和2年2・3月分障害福祉サービス費	3,393,752	
令和2年3月分ジャパンソーイングネットワーク他	852,435	
岡山労働局特定求職者雇用開発助成金	200,000	
その他 利用者負担金他	184,506	
仮払金		
従業員 市県民税	41,000	
前払費用		
割賦手数料 セディナCF・VISAカード	2,073	
前払家賃等 令和2年4月分	300,000	
流動資産合計		12,173,669
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬費 スズキエブリイ他1台	2	
什器備品 複合機、パソコン他	4	
(2) 無形固定資産	0	
(3) 投資その他の資産		
出資金 おかやま信用金庫	10,000	
敷金 岸 俊宏	300,000	
固定資産合計		310,006
資産合計		12,483,675
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金		
岸 裕子	2,130,100	
未払金		
セディナ車両代金	22,100	
令和2年3月 役員報酬他	2,146,748	
令和2年3月 社会保険料	357,500	
令和元年10月～2年3月分家賃他実金英	144,160	
預り金		
源泉所得税	2,042	
流動負債合計		4,802,650
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		4,802,650
III 正味財産の部		
正味財産		7,681,025

前事業年度の年間役員名簿

(平成 31年 4月1日から令和2年 3月 31日)

特定非営利活動法人岡山なのはな

No.	役職名	氏 名	住 所 又 は 居 所	就 任 期 間	報 酬 を 受 け た 期 間
1	理事長	岸 裕子		H31年4月 1日 ～R2年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
2	副理事長	赤枝 勝		H31年4月 1日 ～R2年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
3	理 事	多田 邦夫		H31年4月 1日 ～R2年3月31日	報酬なし 年月日 ～年月日
4				年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
5				年月日 ～年月日	年月日 ～年月日
6				年月日 ～年月日	
7	監 事	在本 修一		H31年4月 1日 ～R2年3月31日	報酬なし

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。